

講座・催しものつづき

深川スポーツセンター
カヌー安全講習会(6月分)

時 6/9(土)9:00~12:00 集 深川スポーツセンター 区内在住・在勤・在学の15歳以上の方5人(抽選) 費 3,850円(保険代含む) 内 カヌーに乗るために必要な技術を身につける。1時間の講義と大横川での実地講習[持ち物]運動できる服装、着替え一式、飲物、帽子 師(株)オーエンス 5/19(土)必着 申 往復はがきに①カヌー安全講習会②氏名(ふりがな)③住所※在勤(在学)の場合、勤務先(学校名)と住所④生年月日⑤電話番号を記入し、〒135-0044 越中島1-2-18深川スポーツセンターへ ☎3820-5881、FAX3820-5884

クライミング「トップロープ安全講習会」(6月分)

講習を修了した方は、センターのトップロープをご利用いただけます 時 6/13(水)19:00~21:00、6/23(土)9:30~11:30のいずれか1日 場 深川スポーツセンター1階 区 中学生以上の方、各日6人(区内在住・在勤・在学の方を優先し抽選) 費 3,080円 5/31(木)必着 申 往復はがきまたはメールに①クライミング安全講習会②希望日(第2希望まで記入可)③住所④氏名(ふりがな)⑤年齢⑥性別⑦電話番号⑧区内在勤・在学の方は会社名(学校名)を記入し、〒135-0044越中島1-2-18深川スポーツセンターへ ☎3820-5881、FAX3820-5884 e fukagawa-climbing@koto-hsc.or.jp

自分が変わるチャンス
ボディメイク倶楽部

8回のパーソナルサポートに加え、定期的な食事指導と特別グループレッスンで「なりたいカラダ」を目指します。受講期間中はスポーツ会館のトレーニング室、マット室が自由に利用できます。詳細はスポーツ会館のホームページ(HP http://www.koto-hsc.or.jp/sports_center1/)をご覧ください 時 6/4(月)~8/3(金)※6/4は13:00~15:00 場 スポーツ会館(北砂1-2-9) 区 高校生以上の方10人(申込順) 費 13,240円 申 5/15(火)9:00からスポーツ会館に電話または窓口で ☎3649-1701、FAX3649-3123

民踊教室

時 6/6~27の水曜(全4回)18:30~20:00 場 スポーツ会館小体育室(北砂1-2-9) 区 区内在住・在勤・在学

者100人(申込順) 費 1,400円 申 5/15(火)から受講料を添えてスポーツ会館窓口で ☎3649-1701、FAX3649-3123

健康センタートレーニング
ルーム利用会員募集(6月期)

健康づくりにトレーニングルームをご活用ください。利用前に運動負荷心電図検査を含む健康度測定を実施し、健康状態にあった適切な運動処方を作成します 時 6/2(土)・9(土)・16(土)・18(月)・23(土)・30(土)の午前中(1人約2時間) 場 健康センター(東陽2-1-1) 区 各12人(申込順) 費 7,000円(3か月以内の血液検査結果をお持ちの方は5,000円) 内 血圧測定、血液検査(14項目)、安静時および運動負荷心電図検査、問診、骨密度測定、運動カウンセリング 申 5/17(木)9:00から健康センターに電話または窓口で ☎3647-5402、FAX3647-5048

中川船所資料館
夏の釣具展示~鮎・海釣り~

6月の鮎釣り解禁に合わせて、夏の風物詩である鮎、海釣りの和竿を中心に展示します 時 5/29(火)~9/30(日) 費 大人200円、小・中学生50円(観覧料) 申 当日直接会場へ 場 中川船所資料館(大島9-1-15) ☎3636-9091、FAX3636-9094

芭蕉記念館 俳文学会
東京研究例会公開講座

最先端の俳文学研究に触れることができるチャンスです 時 6/16(土)14:00~16:30 場 深川江戸資料館レクホール(白河1-3-28) 区 40人(申込順) 費 無料 内 忠臣蔵と俳諧・川柳 師 岩田秀行(跡見学園女子大学教授)、稲葉有祐(早稲田大学助教) 申 5/15(火)から芭蕉記念館(常盤1-6-3)に電話または窓口で ☎3631-1448、FAX3634-0986

保健

呼吸体操教室

慢性呼吸器疾患による息苦しさをやわらげる「呼吸筋ストレッチ体操」を行います 時 5/24(木)14:00~16:00(受付13:30~) 場 健康センター(保健所)4階会議室(東陽2-1-1) 区 区内在住で、気管支ぜん息・肺気腫・慢性気管支炎と診断されている成人の方50人(先着順)※動きやすい服装でお越しください 費 無料 師 根本伸洋(イムス東京葛飾総合病院)

・理学療法士) 申 当日直接会場へ 内 保健所健康推進課公保係 ☎3647-9564、FAX3615-7171

30代のための健診
(生活習慣病予防健診6月分)

時 場 下表のとおり 区 健診日現在30歳~39歳の区民の方各会場25人(抽選)※最近1年以内に受診された方はご遠慮ください 費 無料 内 血液・尿検査・腹囲測定等 5/21(月)必着 申 はがきに①健診名②住所・郵便番号③氏名(ふりがな)④年齢⑤生年月日⑥性別⑦電話番号を記入し、希望する保健相談所へ郵送または窓口で(重複申込不可)※電子申請もできます 申 <http://www.shinsei.elg-front.jp/tokyo/navi/index.html> 内 各保健相談所管理係

健診会場	検査日時	結果日時
城東保健相談所 〒136-0072大島3-1-3 ☎3637-6521 FAX3637-6651	6/12(火) 9:00~	6/29(金) 13:10~
深川保健相談所 〒135-0021白河3-4-3-301 ☎3641-1181 FAX3641-5557	6/6(水) 13:10~	6/19(火) 13:20~
深川南部保健相談所 〒135-0051枝川11-8-15-102 ☎5632-2291 FAX5632-2295	6/1(金) 12:45~	6/15(金) 13:30~

※城東南部保健相談所は7月に実施予定

休館・休止

ご不便をおかけします
コンビニ交付サービス
5/19(土)終日、コンビニ交付サービスの利用を休止。システム点検のため。住民票・印鑑証明・税証明が必要な方は、ご注意ください 区 区民課証明係 ☎3647-3164、FAX3647-8471

官公署

深川・城東消防団操法大会

消防団では、いざという時、迅速に消火活動等が行えるよう、ポンプ操作、消火作業等の一連の訓練をしています。この消防技術を競う操法大会が開かれます。どなたでも見学できますので、ぜひお越しください。
1. 深川消防団操法大会
時 5/20(日)9:00~12:00 場 首都高速道路9号線高架下(冬木1) 区 深川消防署 ☎3642-0119、FAX3641-4422
2. 城東消防団操法大会
時 5/27(日)9:00~12:00 場 アリオ北砂平面駐車場(北砂2-16-1) 区 城東消防署 ☎3637-0119、FAX3683-

5380
※いずれも 申 当日直接会場へ

その他

家庭倫理講演会「ともに生きる」

時 5/27(日)11:00~12:30 場 江東区文化センター(東陽4-11-3) 区 511人(先着順) 費 無料 内 「ともに生きる」をテーマに生活の基盤である家庭の在り方を見つめなおす 師 相馬紀子((一社)倫理研究所監事) 申 当日直接会場へ 区 家庭倫理の会江東区会長 佐久間久子 ☎3647-1691

サン3フェスティバル

障害者の福祉施設「第三あすなろ作業所」で地域の皆さんとの交流を目的にお祭りを開催します。手作り豆腐やシフォンケーキ販売も好評です 時 5/26(土)10:30~13:30 区 どなたでも 内 模擬店、バザー、ゲーム、猿回しほか 申 当日直接会場へ 場 第三あすなろ作業所(南砂4-3-10) ☎5606-8531、FAX5606-5105

iPad講習会(入門編)

5回の講習で便利なタブレットの活用方法を入門から易しく楽しく学びます 時 6/2~30の土曜(全5回)13:00~16:00 場 産業会館(東陽4-5-18) 区 区内在住・在勤者20人(申込順)。iPadの有料貸出あり(1回につき500円) 費 8,000円(教材費込) 5/30(水)※定員になりしだい終了 申 5/15(火)10:00から電話で産業会館 ☎5634-0522、FAX3699-6017 申 <http://www.koto-sangyokai.kan.jp>

江東産業まつり

フリーマーケット出店者募集

時 6/16(土)・17(日)10:00~15:00 ※時間内退出不可 場 江東区文化センター(東陽4-11-3) 費 1,500円[主催](一社)東京都江東産業連盟 5/31(木)消印有効 申 往復はがきに①郵便番号・住所②氏名③電話番号④希望日⑤主な出店品目を記入し、〒135-0011扇橋2-17-5環境整備推進委員会 老沼秀子へ ☎3645-7581

認知症カフェ開催

アス・ギャラリーカフェ
時 5/17(木)14:00~16:00 場 アス・フォトギャラリー(東陽1-15-4) 費 無料 内 アメリカ西部の古きよき街並みと大自然の風景をスライドショーで紹介 申 当日直接会場へ 区 山口 ☎090-1600-2362

「遊ぶ」は「学ぶ」
工作やおまじこと、砂・泥んこ遊びなどは数や量の感覚を育てます。また、お母さんやお友達に「お手紙を書きたい!」という意欲は文字や数への関心を引き出します。

来年4月には小学校に入学。学校公開や説明会などで小学校に行く機会が増える、と「わが子はあそこで、みんなと一緒にやっていたいのか」と不安な気持ちがわいてきます。確かに、自分の名前が読めて書けること、時間を守って学校に来ることなどは標準化されています。
そのようななか、親に「遊んでいてばかりいないで、勉強しなさい」と言われた記憶がよみがえり、テキストを買い与え、鉛筆を握らせることもあるでしょう。
しかし、子どもたちは保育園、幼稚園で、友達や先生と過ごす中で、すでに「遊び」を通して「勉強」「学習」をしているのです。

こんなことがあったんだよという子どもの声に耳を傾けましょう。子どもの「安心」を育むことが、入学後の先生やお友達との関係を安定させることにつながります。
区 庶務課社会教育担当
☎(3647)9676
FAX(5690)6911

このように、自分の「やりたい」を大切にして十分に遊べていることが、将来の学びの基礎になるのです。
家でテキストなどを大急ぎで購入し、読み書き計算を入学前に無理強いして、「勉強」させることに大きな意味はありません。
それよりも、「今日はね、

「一年生になったら」
「遊ぶとお勉強」
年長になったばかりなのに、お友達のAちゃんは絵本をもうすらすらと読んでいます。Bちゃんは足し算もできるとか。それに比べてうちの子は…。お勉強の準備をしなきゃ。

